

## ベネズエラ国外移住者数の真相

12月4日のメガアナリシス保守系世論調査では、この数年家族で移住したものがいるかという問いに

はい: 58.9%

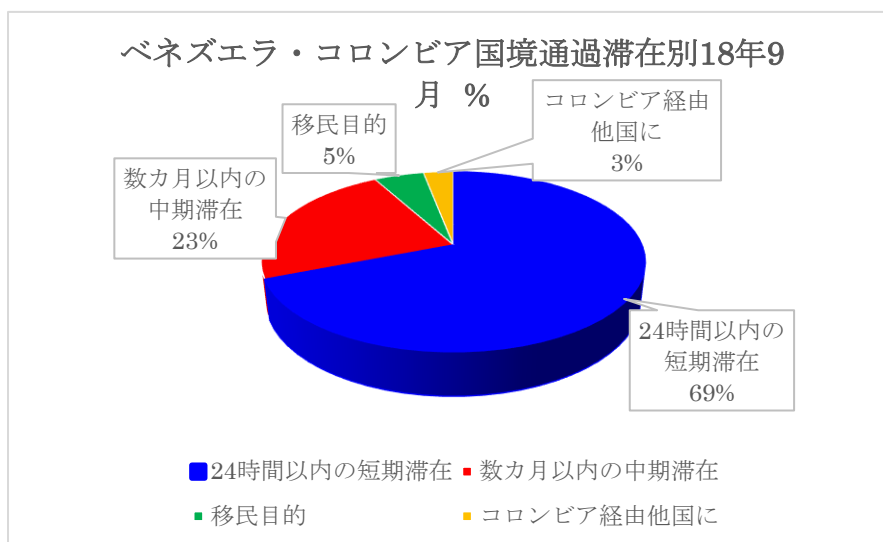
いいえ: 41.0%

となっています。

ベネズエラの人口は、32,316,162人、登録有権者は、20,704,612人(2018年 Wikipedia)。この世論調査は、有権者の中から1,580人を対象としています。ベネズエラの世帯数は、約700万世帯です。とすると、700万世帯のうち412万世帯でだれかが移住したことになります。この家族412万のうち移住者の最大値は1,236万人で、最小値は412万人です。

ところで国際移民機構コロンビア委員会及びコロンビア外務省の統計によれば (Telesur 18.09.19)、昨年ベネズエラからコロンビアあるいは他国への移住、中期滞在者が国境通過者が、全体の30%を占めます。とすると最大人数370万人、最小人数124万人となります。しかし、家族の半数以上が移住するというのは、大きな社会問題ですし、そうした規模の移住は、ベネズエラの国内の新聞では保守から革新を含め報道されていません。移住者数の正確な政府発表はありませんが、ベネズエラ外務省のマウリシオ・ブランコさんが述べたように長期移住者は100~150万人という数字が打倒でしょう。

また、ベネズエラ・コロンビアの国境を通過する人々の割合は次の通りです。ベネズエラ側でなく、コロンビア政府の資料です。



出所：国際移民機構コロンビア委員会及びコロンビア外務省、Telesur 18.09.19.

山崎先生がご専門のブラジルでは、ブラジル大統領府官房庁によれば、ブラジルへ入国するベネズエラ人は、1日平均300人、半数以上は帰国する（年間55,000人が滞在）と報道されています（18.12.10付のサンパウロ新聞）。メガアナリシスのブラジルへの移住は全体の

5.13%から推計すると、63,000 余となりますので、ブラジル政府の発表と大きな違いはありません。もし、良く言われている国外脱出者 460 万人という数字が真実であれば、ブラジル移住者は、235,000 人となり、ブラジル政府の発表と余りの大きく違いすぎます。

人口統計では、この 3 年間で、

2018 28.870.195

2017 29.390.409

2016 29.846.179

と、推移しており、97 万 6,000 人の減少となっています（Expansión datosmacro。とても 460 万人の脱出を裏付ける数字ではありません。

いろいろなメディアの報道や機関の発表を鵜のみにするのではなく、自らがいろいろな資料の整合性を検討することが求められます。

(2019 年 12 月 29 日 新藤通弘)